



ウルグアイの マガリをしょうかいします



マガリについて

年齢: 11才

言語: スペイン語

目標とゆめ:

- 1) 伝道に行くこと
- 2) ユニセフで働き、世界中の子供たちを助けること

出身: ウルグアイ



家族:

お父さん、お母さん、お姉さん、弟、妹、おばあさん

マガリのヘルピングハンズ

マガリは家族の農場を手伝っています。家族で食べるにわたりのたまごを集めます。子牛にミルクを、うさぎに水をやります。家族を手伝うことで、マガリは奉仕がとても大切なことだと学びました。マガリは言います。「わたしたちはいつでも周りの人たちに奉仕するべきです。」

マガリがしているもう一つの奉仕は、おばあちゃんがモルモン書などの聖文を読むのを手伝うことです。マガリはほかの人たちを助けることでイエスにしたがうよろこびを強く感じています。●



マガリの好きなもの



場所:

ウルグアイ・モンテビデオ神殿



イエスの物語:

イエスが御自分の衣にふれた女性をいやされた話



初等協会の歌:

「にじが好きです」
([子供の歌集] 53)

食べ物:

お母さんの作るものなら何でも



色: ピンク

学校の科目: 算数



「主イエス・キリストに対する信仰を、行動へとうつつそうではありませんか!」

ラッセル・M・ネルソン大管長「助けを求めて天を開かん」
『リアホナ』2020年5月号, 73

マガリはイエスにしたがって両親を手伝いました。ページをめくって、イエスがどのように奉仕されたかについて語っている話を読みましょう。